



# 商工会議所ネットワークで復興支援！ 「被災事業所への 製造工作機械援助」

東日本大震災により、仙台市内においても多くの「ものづくり企業」が地震や津波の被害を受け、工場建屋はもとより、製造工作機械の破損や潮水による制御不能などの大打撃を受けました。

このような被災企業が、復興に向けて事業を立て直すためには、建屋の修繕、工作機械の購入、事務機器の購入と多額の借入れを行わなければならない、その道のりは多難を極めます。

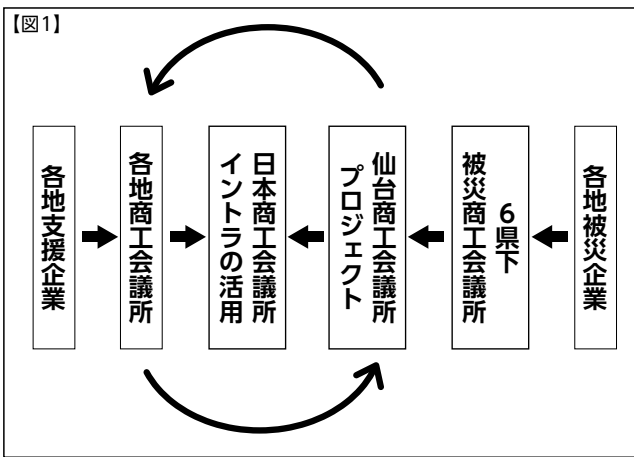
そのため当所では、各地商工会議所とのネットワークを生かし、倉庫などに眠る

遊休製造工作機械を被災事業所に無償譲渡するマッチング事業を展開しています。  
〔図1〕

《手から手へ。気持ちをつなぐ》

これまでに支援を受けた工作機械の一つ一つは、各地で大切に使われてきた物で、譲渡に際し入念に手入れが施され、すぐに使える状態の機械ばかりです。

名古屋から自らの運転で工作機械を提供したコーシン機工の平戸社長は、当所で行われた引き渡し式で「会議所からの働きかけがあり、被災地の方と電話でお話したときに、心に深く感じるものがありました。マイナスの状況から立ち上がる被災者の『ものづくり』の気持ちにエールを送りたいと考え、工場に眠る機械の提供を決めました。この支援の輪が全国に広がるよう期待します」と熱い応援メッセージをいただきました。



「ウッドスタイル（若林区）」

〔提供機械〕自動横切盤（木工）



大分「坂ノ市木工所」

## 事例①

きました。

また、大分からの工作機械の提供を受けたウッドスタイルの菅原社長は「話を聞いたときに、あきらめかけていた気持ちから『まだ復興できる』という希望がわきました。事業の立ち上げに当面必要な、この機械一つあることによって、事業を再開することができそうです」と話しています。

## 《復興を加速させるために》

現状は、『ものづくり』に携わる方々の善意に支えられているこの制度。全国から息の長い支援をいただくためにも、メンテナンスや搬送・設置等に係る費用助成制度確立に向けて、国や行政に対する働きかけを

「佐藤鉄工所（若林区）」他7社

〔提供機械〕

卓上ボール盤、炭酸ガスアーク溶接機、旋盤用モーターなど



名古屋「金山南支部ものづくり研究会」

## 事例②

継続してまいります。

また、震災の直接被害により罹災証明を受けている中小・小規模事業所会員のなかで、「この機械さえあれば立ち上げられるの」という思いをお持ちの方がいらっしやいましたら、仙台商工会議所にご一報ください。当所職員が伺ってお話を聞かせていただきます。

全国の商工会議所会員が皆さまを応援し、支えてくれます。あきらめる前に一度当所にご相談ください！

## 【お問い合わせ】

会員連携推進チーム  
TEL 022-265-8127